「インタビューしよう!」	( )組 氏 ( )番 名	
--------------	------------------	--

- 夏休みの課題で、自分のあこがれの職業等について調査をすることになりまし た。七菜子(Nanako)さんは、レポートをまとめるために、ある有名なイギリス人 シェフ(Chef)のオリバーさん(Mr. Oliver)にインタビューをしようとしています。 下の問いに答えなさい。
  - えて、対話の流れに合うように**ア〜オ** (1)七菜子さんの問いに対して、シェフは20 年間継続してシェフであると回答しているこ \*なさい。また、**カ**の日本文に合う英 とから、七菜子さんは「どのくらいシェフを していますか。」と尋ねていることが分かり ます。



現在完了形 (継続:ずっと~している) 〈have + 過去分詞〉の疑問文

Yes, I'm from London in England.



例文

How long have you been a chef?

Chef



I have been a chef for 20 years.

七菜子さんが「シェフは子どもの頃にシェフに なりたいと思っていたのですか。」と尋ねたら、「い いえ。」と答えています。「イ」の質問の後に、「サ ッカー選手になりたかった。」と答えているので、 「イ」では「(子どもの頃は)何になりたかった nild? のですか。」と尋ねていることが分かります。



No, I didn't.



例文

What did you want to be (when you were a child)?

「ウ」の後にシェフは「なぜなら(because)料理することはすばらしい仕事だと思うからシェフになりまし

た。」と答えていることから、「なぜ (Why) ~?」という質問をしていることが分かります。 シェフは忙しい両親にかわり家族に夕食を作ったことが喜ばれ、それが自信につながっています。料理学 校卒業後に海外の料理に挑戦し、お客さんを喜ばせることが嬉しいと述べています。子どもの頃と違う夢を 語っていることにも注目しましょう。



Wow! Great! You liked soccer very much, but you are a famous chef now.

例文

ゥ Why did you become a chef?/Why did you want to be a chef? (注)

\*become confident 自信につながる

\*praise ほめる

\*graduate 卒業する

\*satisfy 満足させる I became a chef because I thought cooking was wonderful job. I'm the oldest son. We were a large family.

There were six people in my family. My parents were both working. They were very busy every night.

When I was a high school student, I often made dinner for my family I \*became more confident because my family

「エ」の質問に対して、シェフが「私の夢は ロンドンに料理学校をつくることです。」と答 えていることから、「あなたの夢は何ですか。」 と質問していることが分かります。

dent because my family duated from cooking of international foods.

bo r began as a cook. Now rm very glad to make my guests happy.





## 例文

What is your dream? / What is your plan in the future? What do you want to do in the future? など

My dream is to build a cooking school in London.

才 例文 Have you ever been to London?





## **力**(いいえ。私はそこへ一度も行ったことがありません。)

例文 No. I have never been there.

現在完了形の「経験(~したことがある)」の否定文で、「(今まで)ー度も~ない」」という意味を表すときにはneverがよく使われる。

【覚えておくと便利】

- ★ have (has) been to~「~へ行ったことがある」 →「経験」を表す
- ★ have (has) gone to~ 「~へ行ってしまった」 →「完了」を表す

「オ」の質問に対して、七菜子さんが「いいえ。私はそこへ一度も行ったことがありません。」と答えており、さらにその答えに対してシェフが「ロンドンをいつか訪問してください。」と語りかけています。これらのことから、シェフが「ロンドンに行ったことがありますか。」と尋ねていることが分かります。

まとまった内容の英文を書くときには、つなぎ言葉などを適切に用いて文と文の関連に注意を払ったり、前文の内容を更に深めたりするなど、文と文のつながりを工夫することが大切です。becauseやifなどの接続詞を上手に使い、あなたの思いや考えを相手に分かりやすく伝えましょう。

dor

この例文の場合は、「将来何になりたいか。それはなぜか。」と尋ねられているので、将来その職業等に就きたい理由をbecauseを使って簡潔に表現しています。3文で表現することになっているので、ifを使ってその職業に就いたら何をしたいかを表現しています。また、soを使ってその職業に就くためにどんな努力をするのかを表現しています。



衏

## 例文

I want to be an English teacher because I like to speak English. If I become an English teacher, I will enjoy studying English with students. I know that it's hard for me to be a teacher, so I will learn a lot about English.



You